

令和6年度 第1回大腸がん死激減プロジェクト連絡会議 議事要旨

日 時：令和6年6月18日（火）19:00～20:30

場 所：Zoom を利用した Web 会議

出 席：9名

有賀拓郎（琉球大学病院）、糸数公（沖縄県保健医療部）、金城達也（琉球大学大学院）、佐村博範（浦添総合病院）、玉城研太郎（医療法人那覇西会）、仲宗根正（那覇市保健所）、宮里浩（那覇市立病院）、山本孝夫（沖縄県立八重山病院）、増田昌人（琉球大学病院がんセンター）

欠 席：5名

浅野志麻（沖縄県立宮古病院）、金城徹（琉球大学病院）、豊見山良作（那覇市立病院）、宮城政剛（新川クリニック）、仲地厚（友愛医療センター）、

陪 席：1名

西佐和子（琉球大学病院がんセンター）

【報告事項】

1. 令和5年度 第3回大腸がん死激減プロジェクト連絡会議議事要旨について

増田委員より、資料1に基づき大腸がん死激減プロジェクト連絡会議議事要旨について説明があった。

2. 今年度の委員について

増田委員より、資料2に基づき、県立八重山病院の山本先生が委員として参加される旨の報告があった。

【協議事項】

1. 予防について

増田委員より、資料3に基づき、がん予防の施策について、沖縄県、全国値、最良値の指標を比較しながら説明があった。続いて各委員から、沖縄県、医師会、那覇市保健所で行われる取り組みについて報告があった。

- ・糸数委員より、沖縄県健康増進計画「健康おきなわ21」は、2013年から2014年に改定され、様々なプロジェクトを行ってきた。計画では、健康づくりの重点目標9か条からポイントを絞り、検診受診、適正飲酒、肥満対策の重要性が強調された。しかし、評価は厳しく、3月の改訂では市町村との連携強化や健康経営の推進が重要視されているとの報告があった。
- ・玉城委員より、県医師会では、働き盛り世代の健康状態改善に取り組んでおり、今後は、がん対策を強化する方針が示されている。県委託の「がん検診充実強化促進事業」

においても大腸がん検診に重点を置いて取り組んでいきたいとの報告があった。

- ・仲宗根委員より、那覇市保健所では、具体的な取り組みとして、歯の写真撮影や歯周病検診の促進などを計画しており、プロモーション方法についても検討中であるとの報告があった。県民の健康リテラシー向上のため、まずは歯の健康リテラシーを獲得し、それを突破口に他の健康についても取り組んでいくような試みができればと考えているとのことだった。

## 2. 検診について

増田委員より、資料3に基づき、がん検診の施策について、沖縄県、全国値、最良値の指標を比較しながら説明があった。続いて、3つの論点があるとして、特に重要なのは科学的根拠に基づくがん検診の実施であるとのことだった。国がんでは「全国がん検診従事者研修」を基礎、実務、指導者の三段階に分けてウェブで提供しており、マニュアルには、やるべき手順が丁寧に記載されているが、現実にはその通りに実行できていない場合が多い。市町村によっては、研修に参加していない担当者が多く、指導者の知識が不足しているケースも見られる。具体的な精度管理の実行が重要であり、次に検診受診率の向上が重要であると述べられ、委員に意見を求めた。

### 未把握率および精検受診率の改善

- ・玉城委員は、那覇市医師会が未把握率改善に成功したモデルを他市町村にも広めて、特に大腸がんにはフォーカスをあてて県医師会としても取り組みたいとのことだった。
- ・糸数委員は、県全体のがん検診精度管理を見直す必要があり、がん検診のプロセス指標をチェックし、改善策を議論している。精検受診率と未把握率の改善を目指すために、行政としても認識を高めたいとのことだった。
- ・金城達也委員より、浦添市と西原町の先行事例の紹介があった。有賀委員より、沖縄県民に合ったナッジを設計できると改善できるのではないかと提案があった。浦添市と西原町の先行事例の解析がキーポイントになるのではないかとのことだった。増田委員より、がんセンターの事務的な協力も得ながら、具体的なステップを検討できるとの提案があった。

### がん検診の精度管理

- ・仲宗根委員は、市町村と医療機関の検診担当者に対する研修の重要性を強調し、定期的に研修を受けることの必要性を述べた。
- ・宮里委員より、検診担当者のモチベーションの元になる評価の仕組みについて意見があった。続いて、那覇市周辺での消化器内科医の減少が懸念されることを受けて、糸数委員より、沖縄県がん検診精密検査協力医療機関名簿の紹介があった。

3. 医療について

時間の都合上、次回に持ち越しとなった。

4. 大腸がん治療方針に関するコンサルとシステムの構築について

時間の都合上、次回に持ち越しとなった。

5. 次回の開催日程について

今後は毎月1時間以内という形で開催することとなった。

<参考 URL>

令和6年度 沖縄県がん検診精密検査協力医療機関名簿

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005229/1018587/1006337.html>